

### 3 病気の予防

●指導順序

単元計画配当	内容のまとめり(新学習指導要領)	指導順について
第1時	(ア) 病気の起こり方	必ず単元の最初に取り扱う。
第2時	(イ) 病原体が主な要因となって起こる病気の予防	(ア)に続いて取り扱うことが望ましい。
第3～4時	(ウ) 生活行動が主な要因となって起こる病気の予防	(ウ)は順不同
第5～7時	(エ) 喫煙, 飲酒, 薬物乱用と健康	第5～6時は順不同。その後, 第7時を行う。
第8時	(オ) 地域の様々な保健活動の取組	(オ)は単元の最後に取り扱う。

●学校の授業及び学校の授業以外の場での取り扱い

学習内容や学習活動に応じて, 取り扱いを判断することが望ましい。

「学習活動と評価の計画」の「時間」欄に, 取り扱いの分類を示す。

分類	学習内容や学習活動の別	時間数
学	学校の授業が必要な時数 教師による適切な指導が必要な内容や, 話し合い・実習などが必要なもので, <u>学校での指導が望ましいもの</u> 。	5
▲	学校での指導が望ましいが, 学校の指導計画や実施できる時間数によっては, <u>学校の授業以外の場での学習が可能なもの</u> 。	3

●単元の評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気は, 病原体, 体の抵抗力, 生活行動, 環境が関わりあって起こることを理解している。</li> <li>・病原体が主な要因となって起こる病気の予防には, 病原体が体に入ることを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であることを理解している。</li> <li>・生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には, 適切な運動, 栄養の偏りのない食事をとること, 口腔の衛生を保つことなど, 望ましい生活習慣を身に付ける必要があることを理解している。</li> <li>・喫煙, 飲酒, 薬物乱用などの行為は, 健康を損なう原因となることを理解している。</li> <li>・地域では, 保健に関わる様々な活動が行われていることを理解している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気を予防するために, 課題を見付け, その解決に向けて思考し判断しているとともに, それらを表現している。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康・安全の大切さ気付き, 病気の予防についての学習に進んで取り組もうとしている。</li> </ul>

●学習活動と評価の計画

- ★1 学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動を除いた、学校の授業が必要な時数
- ★2 【知・技】…知識・技能, 【思・判・表】…思考・判断・表現, 【態度】…主体的に学習に取り組む態度
- ★3 学校の授業以外の場での学習が可能であるとされる教材・学習活動の概要, 配当時数

時間 (教科書ページ)	学校での授業時間 ★1	学習活動・内容	評価規準と評価の観点 ★2	学校の授業以外の場での学習が可能なもの ★3
第1時 (p. 30-31) 学	第1時	<u>1 病気の起こり方</u> 1. 本時の課題を理解する。 2. もっとも身近な病気であるかぜを例に、病気の原因について学習する。 3. 病気は、病原体、体の抵抗力、生活のしかた、環境が関わり合って起こることについて学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	・病気の起こり方について、教科書や資料などを見たり、自分や身近な人の経験したことをもとにしたりして、進んで話し合おうとしている。【態度】 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活のしかた、環境などが関わり合って起こることについて、自分の生活から課題を見つけ、説明している。【思・判・表】 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活のしかた、環境などが関わり合って起こることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】	
第2時 (p. 32-35) 学	第2時	<u>2 病原体がもとになって起こる病気の予防</u> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. 病原体がもとになって起こる病気について学習する。 3. 病原体の体の中への入り方、体の抵抗力について、学習する。 4. 病原体がもとになって起こる病気を予防する方法を学習する。 5. 学習したことを活用し、学びを深める。 6. 学習のまとめをする。	・病原体がもとになって起こる病気の予防について、進んで話し合おうとしている。【態度】 ・病原体がもとになって起こる病気の予防には、病原体が体の中に入るのを防ぐこと、体の抵抗力を高めることが必要であることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】 ・病原体がもとになって起こる病気を予防する方法について、自分の生活にあてはめて考え、説明している。【思・判・表】	
第3時 (p. 36-37) 学 ▲	第3時	<u>3 生活のしかたがかかわって起こる病気の予防(1)</u> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. 生活習慣病がどのようなものかについて、学習する。 3. 健康によい生活習慣について学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	・生活のしかたが関わって起こる病気について、進んで調べようとしている。【態度】 ・生活のしかたが関わって起こる病気にはがんや心臓病などがあり、その予防には健康によい生活習慣を身に付ける必要があることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】 ・生活のしかたが関わって起こる病気の起こり方や予防について、教科書や資料をもとに課題を見つけ、その解決方法を自分の生活にあてはめて考えたり選んだりし、説明している。【思・判・表】	○生活習慣病やその原因について、調べる活動 (0.5時間) ※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。

時間(教科書ページ)	学校での授業時間 ★1	学習活動・内容	評価規準と評価の観点 ★2	学校の授業以外の場での学習が可能なもの ★3
第4時 (p.38-39) 学 ▲		<b>4 生活のしかたがかかわって起こる病気の予防(2)</b> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. むし歯や歯ぐきの病気の原因について学習する。 3. むし歯や歯ぐきの病気を予防するための生活習慣について学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・むし歯や歯ぐきの病気の予防について進んで話し合っている。【態度】</li> <li>・むし歯や歯ぐきの病気を予防するための生活習慣について、自分の生活にあてはめて考え、説明している。【思・判・表】</li> <li>・むし歯や歯ぐきの病気は生活習慣病の一つであり、予防するためには、口腔の清潔を保つ生活のしかたを身に付けることが大切であることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】</li> </ul>	○むし歯や歯ぐきの病気やその原因について、調べる活動 (0.5時間) ※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。
第5時 (p.40-41) 学 ▲	第4時	<b>5 たばこの害と健康</b> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. 受動喫煙について学習する。 3. たばこによる体への影響について学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙の害について、教科書や資料、身の回りの生活で見たことなどをもとに、進んで話し合おうとする。【態度】</li> <li>・喫煙によって体に現れる悪い影響や、低年齢からの喫煙は特に害が大きく、20歳未満の人の喫煙は法律で禁止されていることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】</li> <li>・喫煙の害について、喫煙を勧められたときの効果的な断り方を考え、説明している。【思・判・表】</li> </ul>	○喫煙の害や法律について、調べる活動 (0.5時間) ※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。
第6時 (p.42-43) 学 ▲		<b>6 飲酒の害と健康</b> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. 飲酒の影響について学習する。 3. 長期間の飲酒の害について学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲酒の体への影響について、進んで調べたり、説明したりしようとしている。【態度】</li> <li>・飲酒によって体に現れる悪い影響や、低年齢からの飲酒は特に害が大きく、20歳未満の人の飲酒は法律で禁止されていることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】</li> <li>・飲酒を勧められたときの効果的な断り方を考え、発表したり、伝えたりしている。【思・判・表】</li> </ul>	○飲酒の害や法律について、調べる活動 (0.5時間) ※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。
第7時 (p.44-45) 学 ▲		<b>7 薬物乱用の害と健康</b> 1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。 2. シンナーの害について学習する。 3. 薬物乱用の害について学習する。 4. 学習したことを活用し、学びを深める。 5. 学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンナーや覚せい剤など、薬物乱用の害について、教科書や資料などで調べたことをもとに考え、説明している。【思・判・表】</li> <li>・シンナーや覚せい剤などの薬物は、乱用を続けるとやめられなくなり、健康に深刻な影響を及ぼすことを理解し、説明している。【知・技】</li> <li>・薬物乱用の害について、教科書や資料などを使って、進んで調べようとしている。【態度】</li> </ul>	○薬物乱用の害や法律について、調べる活動 (0.5時間) ※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。

第5時

時間（教科書ページ）	学校での授業時間 ★1	学習活動・内容	評価規準と評価の観点 ★2	学校の授業以外の場での学習が可能なもの ★3
第8時 (p. 46-47)  学 ▲	第8時	<p>8 地域で行われている保健活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前時の復習をし、本時の課題を理解する。</li> <li>2. 保健所や保健センターで行われている保健活動について学習する。</li> <li>3. さまざまな保健活動について、学習する。</li> <li>4. 学習したことを活用し、学びを深める。</li> <li>5. 学習のまとめをする。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で行われている保健活動について、教科書を見たり、気がついたことを発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。【態度】</li> <li>・地域で行われている保健活動について、理解したことを言ったり、書いたりしている。【知・技】</li> <li>・地域の保健活動について、学習したことを自分の生活にあてはめ、活用できる保健活動を選択している。【思・判・表】</li> </ul>	<p>○保健所や保健センターについて、調べる活動（0.5時間）</p> <p>※ただし、書籍や新聞、インターネットなどの調べる環境が整っている必要がある。</p>